

# 明るいまち

富士宮市社会福祉協議会

第 185 号 平成27年 1 月 1 日

社協広報紙「明るいまち」は  
共同募金の助成金が使われています



編集／発行 社会福祉法人 富士宮市社会福祉協議会  
富士宮市宮原7番地の1 (総合福祉会館内)

☎ 22-0054・22-0294

社協ホームページ <http://www.f-syakyu.or.jp>



▲紙バンド講座受講生と作品

## 謹賀新年



新年のご挨拶

富士宮市社会福祉協議会

会長 清 功

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

二〇一四年は、テニスの錦織圭選手やスケートの羽生結弦選手などの活躍をはじめ、静岡県に縁のある天野浩氏が、青色発光ダイオードを開発した一人として、ノーベル物理学賞を受賞されると嬉しいニュースの一方、富士宮市でも大きな被害を受けた大雪災害をはじめ、日本列島に爪痕を残した台風被害や噴火などによる身近な自然災害も多く発生した年でした。

また、児童・高齢者虐待問題では、児童虐待が十年前と比較して倍以上（七万三千件超）の相談件数となるなど、虐待問題や、生活困窮をはじめとする深刻な生活課題を抱えた方々への支援など、これまでの制度の枠組みだけでは対応することが難しい課題が顕在化してきています。

これらの課題の解決に向け、地域福祉を推進する中核的な団体として、社会福祉協議会が果たすべき役割が、ますます大きくなっているように感じられた年でもあります。

本会では、こうした福祉課題の対応に乗り遅れることのないよう、本来が必要とされている事業を、地域の皆さまと一緒に考え、実行していきたいと考えております。

また、更なる地域福祉の推進、様々な相談支援事業などを核とし、社会福祉協議会としての責任と使命を果たすため、「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を進めてまいります。

本年も引き続き、市民の皆様に一層のご支援をお願いいたしますとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申しあげまして、新年のご挨拶いたします。